



今月は「イスラエル」を覚えてお祈りください

イスラエルは、中東のパレスチナに位置する国家。北にレバノン、北東にシリア、東にヨルダン、南にエジプトと接する。ガザ地区とヨルダン川西岸地区を支配するパレスチナ自治政府(パレスチナ国)とは南西および東で接する。地中海および紅海にも面している。実質的な首都はテルアビブであり、経済と技術の中心地をなしている。一方、イスラエル政府としてはエルサレムを首都と宣言しているが、エルサレムに対する国家の主権は国際的には限定的にしか認められていない。

イスラエルの経済・政治・宗教について

イスラエルでは近代的であるハイテクやバイオテク科学が、非常に発展している。敵国からの攻撃から自国を守るため、イスラエルの防衛費が多額であるがために、今後の経済的な発展を妨げる恐れがある。また、移民政策に関する予算や水資源の確保なども課題である。資源に乏しいイスラエルは石油や石炭や軍事設備を輸入している。地中海底に眠っている自然ガスや石油は将来的にイスラエルの燃料問題を解決してくれるだろう。

ユダヤ人での間では、特にここ数年で福音への関心が高まっている。少なくとも 12,000 人のユダヤ人は、イスラエル国内でキリストを救い主と認めているようだ。メシアニックジューと呼ばれる彼らは、今やイスラエル社会の一部となっているものの、クリスチャンの数の増加は迫害の増加にもつながっている。迫害の中にあっても、大胆なあかしや信仰のための忍耐が必要とされている。近年続いているイスラエルへのユダヤ人の帰還は、ユダヤ人の歴史の中でも特に重要な出来事である。これは預言の成就と見なされている。イスラエル国の霊的な回復は世界中のとりなし手たちのテーマとなっている。(ローマ 11:25-31)。

イスラエルのその他の情報

面積:20,700 km² (日本の約 2%) 人口:8,789,776(日本の約 7% 2020 年時点)



宗教:	
ユダヤ教	75.40%
イスラム教	16.70%
無宗教	3.81%
キリスト教	2.04%
その他	1.90%
バハイ教	0.15%

アッコ旧市街 (イスラエルの世界遺産)

エルサレムの旧市街とその城壁群

「エルサレムの平和のために祈れ。『おまえを愛する人々が栄えるように。』」 詩篇 122:6
祈禱課題

ユダヤ人たちのイスラエル帰還を覚えて

1948年建国以来多くのユダヤ人たちがイスラエルへ帰還し続けている。今や、イスラエルは世界中で最も高いユダヤ人人口を有するようになった。聖書を知る多くの人々はこれを旧約の預言の成就であると信じている。不信仰の中で帰還する者も少なくなかったが、キリストを信じるユダヤ人が起こされているのは東ヨーロッパ、エチオピアまたロシアから帰還した人々の中からである。イスラエルの霊的再建のためにいよいよ祈らなければならない。イスラエルの霊的状況は改善しつつあり、数千人規模でユダヤ人たちが神に立ち返り、聖書のみことばの成就のために祈りつつけている。

メシアニックジューとアラブ人クリスチャンたちの一致のために

イスラエルにおいて静かながら革命的な関係がユダヤ人とアラブ人たちとの間に起こっている。イスラエルにおける福音派の教会によって大規模の大会を持つていくための協力関係が築かれつつある。ユダヤ人信者とアラブ人信者たちは国内宣教委員会を通して協力している。共同してイスラム圏に対して行われている宣教活動が支持されている。キリストによるこのような奇跡的な一致が一般人にとって素晴らしい見本となっている。好意的に見ている人々がいる一方で、このような一致を疑問視し場合によっては反対している人々も存在している。アラブ人であれユダヤ人であれ、聖書の神を唯一の神として信じている人々の間に恵みと互いに対する愛が冷めないように祈らなければならない。

福音への関心が増え広がっているイスラエルを覚えて

とくに近年、ユダヤ人たちの間で福音に対する関心が広がっている。イスラエル人たちから福音を遠ざけ困ってきた壁に少しずつ亀裂が生じてきている。メシアニックジューの数は急速に増えている。今や 12,000 人以上であるとされている。ユダヤ教の超正統派の部族「ハレディー」からもメシアニックジューが起こされている。イスラエルにおいてメシアニックジューは知られ始めているが、迫害も増えている。